

機械器具 12 理学診療用器具
 高度管理医療機器 白内障・硝子体手術装置(70652000)
白内障・硝子体手術用カセットパック
 (白内障手術用カセットパック(18601-7510))

再使用禁止

****【禁忌・禁止】**

1.使用方法

- (1)再使用禁止
- (2)再滅菌禁止
- (3)包装の破損等により本器具の無菌性が疑わしい場合には、使用しないこと。[滅菌の効果が消失し、感染症を招くおそれがある。]

**詳細は手術装置付属の取扱説明書、電子化された添付文書、本器具付属の「白内障手術用カセットパック取扱説明」を参照のこと。

****【形状・構造及び原理等】**

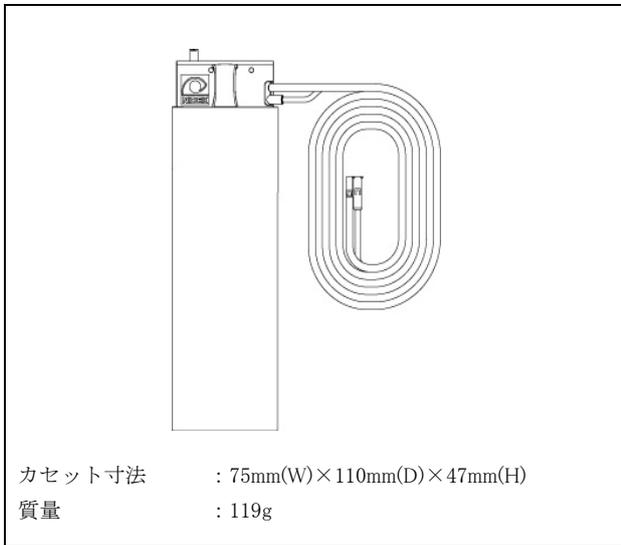
1.構成

**カセット、トレイカバー、モニターカバー、取扱説明書

2. 体に接触する部分の組成

- 接続口、オスルアー : ABS樹脂
 - シリコンゴムチューブ : シリコン樹脂
 - 灌流チューブ、吸引チューブ : ポリ塩化ビニル^{※1}
 - トレイカバー、モニターカバー : ポリエチレン
- ※1…可塑剤にフタル酸ジオクチル及びエポキシ化ダイズ油を使用しています。

3.寸法及び質量



【使用目的又は効果】

超音波白内障・硝子体手術装置に接続して吸引路と灌流路を司るカセット式チューブセット及びそれらの関連器具です。

使用目的：本セットは、白内障手術に使用する。

****【使用方法等】**

本器具及び手術装置を用いた一般的な手術法です。

- 1.使用前に滅菌袋に破損等がないか、また使用期限内のものか確認します。

- 2.パック包装を開き、滅菌済みの内容物を無菌的に取り出し、安定した場所に広げます。
- 3.清潔操作者により、手術装置のトレイにトレイカバーを被せませす。トレイ側面にハンガーがある場合は、ハンガーを引き出し、トレイカバーを上から押さえて袋状にし、チューブ類の収納場所を作ります。
- 4.清潔操作者により、本体の液晶タッチパネルにモニターカバーを被せませす。
- 5.手術装置の電源を投入します。
- 6.清潔操作者により、手術装置に付属の灌流・吸引ハンドピースに灌流・吸引チップを取り付け、チップレンチでしっかりと締め付けます。チップ先端が1~2mm出るようにシリコンスリーブを取り付けます。
- 7.清潔操作者により、手術装置に付属の US ハンドピースに US チップを取り付け、チップレンチでしっかりと締め付けます。チップ先端が1~2mm出るようにシリコンスリーブを取り付け、その上からテストチャンパーを被せませす。
- 8.清潔操作者により、カセットの灌流チューブ及び吸引チューブをそれぞれ US ハンドピース後端の灌流コネクター及び吸引コネクターに接続し、清潔領域に置きます。
- 9.清潔操作者により、カセットとは別包装のニプロ(株)製ニデック輸液チューブを無菌的に取り出し、クランプ(クレンメ)を閉じ、ルアー側をカセットの上面穴に取り付けます。
- 10.手術装置にカセットを挿入します。
- 11.ニプロ(株)製ニデック輸液チューブの点滴筒側を灌流ビンに取り付け、点滴筒をしごき、点滴筒側面の線まで灌流液を流し込みます。
- 12.ニプロ(株)製ニデック輸液チューブのクランプ(クレンメ)を開放します。
- 13.手術装置のテストモード(システムテスト)を選択することにより、通水、超音波のチューニング、灌流/吸引のチェックが自動的に行なわれます。
- 14.システムテストが終了するのを待ちます。
- 15.手術を実施します。

**詳細は手術装置付属の取扱説明書、または電子化された添付文書を参照のこと。

【組み合わせて使用する医療機器】

- ・本品は組み合わせて使用する機器があるので、詳細は(株)ニデック製白内障・硝子体手術装置の取扱説明書等を参照すること。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・滅菌有効期限を確認の上、本器具を使用すること。滅菌有効期限は外箱及び個装に記載されている。[自己認証による]
- ・本器具は再使用しないこと。
- ・1症例(1眼)につき1セットを使用すること。[自己認証による]

取扱説明書を必ずご参照ください。

**【使用上の注意】

- ・本器具を使用する前に手術装置付属の取扱説明書及び本器具付属の「白内障手術用カセットパック取扱説明」を読み、安全に関する注意事項および使用方法について十分に理解すること。[範囲外の使用により予期せぬ不具合・有害事象が発生するおそれがある。]
- ・万一の装置の故障に備えて、実施予定の手術のバックアップ手段を講じておくこと。

1.使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

- **・手術装置付属の取扱説明書、または電子化された添付文書を参照のこと。

2.重要な基本的注意

- ・手術に先立ち、予期される効果と有害事象等について十分に説明すること。
- ・ルアーコネクタをハンドピースに接続する時は、まっすぐに挿し込むこと。[斜めに挿し込むとルアーコネクタが削れ、破片が眼内に流入するおそれがある。]
- ・手術装置のシステムテストにおいて、カセットの不良が懸念される異常が表示された場合は使用を中止し、新品に交換すること。[手術が思うように行えないばかりか、健康被害が発生するおそれがある。]
- ・手術中、思うように吸引できなかつたり、前房が不安定になる等の症状が発生した場合は、1)チューブの接続を確認、2)解消しなければカセット交換の上、再度システムテストを実施、3)発生状況及びカセットのロット番号を(株)ニデックまで連絡すること。
- ・チューブ部の取り回しには十分注意すること。
- ・ルアーなどはしっかりと接続すること。[安定した圧力・流量で制御できなくなるおそれがある。]

3. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

[併用注意](併用に注意すること)

- ・脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジオクチル及びエポキシ化ダイズ油が溶出するおそれがあるので注意すること。

4.不具合・有害事象

[その他の不具合]

- (1) 機械の故障
- (2) 異物の付着・混入
- (3) 破損

[重大な有害事象][その他の有害事象]

- **手術装置付属の取扱説明書、または電子化された添付文書を参照のこと。

【保管方法及び有効期間等】

1.貯蔵・保管

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・直射日光が当たらない場所に保管すること。
- ・振動、衝撃が加わらず、清潔で乾燥した場所に荷重の掛からない状態で保管すること。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所には保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 ニデック
電話番号：0533-67-6151(代)

取扱説明書を必ずご参照ください。